

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童デイサービス ラウレアkitanagoya		
○保護者評価実施期間	2025年 4月 1日		～ 2026年 3月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	2025年 4月 1日		～ 2026年 3月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・送迎時での保護者様との連絡や相談がしっかりとできております。	・利用日のお子様の様子だけではなく、以前出来なかったことができるようになったこと等、成長した様子もお伝えしております。	・今後も、お子様、保護者様との連絡・相談等気軽に話せるよう職員間での情報共有に努めてまいります。
2	・イベントの内容を、季節に関する内容やお子様の興味のある内容に工夫しており、楽しんでいただけるよう、イベント内容を充実させております。	・イベントを通して、日常生活ではなかなか体験できない内容を含めております。それによりお子様の成功体験を積んでいけるよう支援しております。	・今後も、お子様に楽しんでいただけるようなイベントの作成を職員一同取り組んでいきたいと考えております。
3	・個々のお子様の特性に合わせた支援をしております。	・毎日行う「がんばること表」等で、お子様の個別支援目標が達成できるよう分かりやすく可視化して支援を行っております。	・今後も、集団活動や個別の活動を通して、お子様の特性に合わせた支援が行えるよう職員間の連携・情報共有に努めてまいります。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・現状では、通われているお子様のご兄弟がご参加いただけるイベントの実施には至っておりません。	・通所しているお子様を対象としたイベントの実施を主に行って参りました。そのため、ご兄弟参加型のイベントの企画開催に至っておりません。 ・ご兄弟が参加される場合の安全面への配慮や職員体制など、運営面について十分な検討が出来ていなかった点も課題の要因であると認識しております。	・職員間で、意見を共有しながら、現在の職員配置や運営状況を踏まえ、ご兄弟が参加できる取り組みについて検討を進めてまいります。 ・安全面や運営体制の確保が必要となるため、可能な範囲での対応を検討していきたいと考えております。
2	・外階段の昇降時において、安全確保のための手すりが設置されておらず、十分なバリアフリー環境とは言えない状況です。	・階段の昇降時における手すりの設置につきましては、建物の構造上、所有者様との協議が必要となる事項です。 過去に設置について相談を行っておりますが、現時点では対応が難しいとの回答を受けており、現段階での改善は困難な状況となっております。	・現状では職員が必ず付き添い、昇る際には後方、降りる際には先頭に立つなど、落下や転倒を防ぐための対応を行っております。 ・今後につきましては、職員配置や動線の工夫を行いながら、安全面に十分配慮した対応を継続するとともに、状況に応じて改善の可能性について検討を重ねてまいります。
3	・避難訓練は年に2回実施しておりますが、ご案内方法等の関係で、十分にお伝えできていない部分があり、実施状況をご存じでない保護者様もいらっしゃるが現状です。 ・避難訓練に対して苦手意識がある、または楽しくないと感じることから、参加が難しいお子様もいらっしゃいます。	・避難訓練につきましては、イベント表への記載は行っておりますが、見直しをさせていただいた結果、内容が十分に目に留まりにくかった可能性がございます。 ・主に掲載によるご案内となっていたため、個別のご説明や補足が十分でなく、一方的なご案内となってしまう点も課題の要因として考えております。	・よりわかりやすくお伝えできる方法について、個別のご案内やSNS等の活用についても状況に応じて検討してまいりたいと考えております。 なお、実施方法や周知の形につきましては、運営状況等を踏まえながら判断していく予定となっております。 ・イベントへの参加が難しいお子様にも参加いただけるよう、安全面や運営面を踏まえながら検討してまいります。